

平成 28 年 8 月 17 日
東京外国語大学 社会・国際貢献情報センター

松尾 博文 氏（日本経済新聞社 論説委員兼編集委員）

講演会のお知らせ

「地政学を左右する国際エネルギー情勢」

平素は本センターの活動にご理解とご支援を
頂き、御礼申し上げます。

さて、東京外国語大学 社会・国際貢献情報セン
ター（ICSIC）では、9月16日（金）14時00分
より、「地政学を左右する国際エネルギー情勢」を
テーマに、松尾博文（まつお ひろふみ）・日本経
済新聞社 論説委員兼編集委員による講演会を開

催いたします。

第一線のジャーナリストによる講演です。
どうぞご期待ください。

社会・国際貢献情報センター長
和田 昌親

講演テーマ	「地政学を左右する国際エネルギー情勢」
講師	松尾 博文（まつお ひろふみ）氏 日本経済新聞社 論説委員兼編集委員
講演会日時	2016年9月16日（金）、14時00分～15時30分（受付開始 13時30分より） ※入場無料、要・事前申込み
会場	〒100-8540 東京都千代田区内幸町2丁目1番1号 飯野ビルディング 川崎汽船（株）本社内会議室1401号（大会議室） （「霞ヶ関」駅C3出口より徒歩1分） 【アクセス・地図】 http://www.kline.co.jp/corporate/map/index.html
その他	事前登録のみ（当日会場でのお申込み不可）

ご案内

講演会参加ご希望の方は、お名前、ご所属、ご住所、E-MAIL アドレスをお書き添えの上、メール
（icsic@tufs.ac.jp）または下記「Web 申込みフォーム」よりお申込みください。

URL <https://www.tufs-sap.jp/icsic/seminar-entry/>



申込締切：2016年9月9日（金）

講演の概要

2014年夏に原油価格が急落してから2年となります。原油安は日本のような消費国には恩恵をもたらしますが、中東やロシア、南米など、原油や天然ガスの輸出に国家収入の多くを依存する産油国は深刻な問題に直面し、これが新たな世界のリスクとなりつつあります。

原油価格はなぜ急落したのか。原因を探ると、米国を起点とする「シェール革命」にたどり着きます。シェールオイルやシェールガスと呼ぶ新しいエネルギー資源の大増産はエネルギーの需給だけでなく、世界の経済・産業や安全保障の構図を変えつつあります。

一方、石油輸出国機構（OPEC）の盟主であるサウジアラビアでは、原油価格の低迷と混迷する中東情勢の下で新たな指導者が登場しました。外交・軍事、経済、石油などの権限を握るムハンマド副皇太子です。30歳の若き副皇太子は世界最大の原油輸出国をどこに導こうとしているのか、世界が注目しています。

そのほか、米欧と核問題で合意したイランの動向や、イスラム国（IS）の台頭に揺れるイラクなど、地政学に密接に関係する最新の国際エネルギー情勢についてお話いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問合せ（お問い合わせはEメールにてお願いします）

東京外国語大学 社会・国際貢献情報センター
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

E-MAIL : icsic@tufs.ac.jp

TEL : 042-330-5529 / FAX: 042-330-5448

URL : <https://www.tufs-sap.jp/icsic/>